

# 就職支援マップ

(PDCAサイクルによる離職者訓練受講者に対する就職支援)

「就職支援マップ」は、(独)雇用・能力開発機構が、これまでの離職者訓練で培った就職支援を整理し、このノウハウや主要項目を形式知化したものです。

離職者訓練を行う教育訓練機関にあつては、雇用情勢が依然厳しく、労働者の職業観や雇用形態が多様化する中、本マップを活用し、訓練受講者に対する就職支援活動を一層充実していただければ幸いです。

## 就職支援マップの概要 及び活用方法



<就職支援マップの表紙>

### 就職支援マップとは・・・

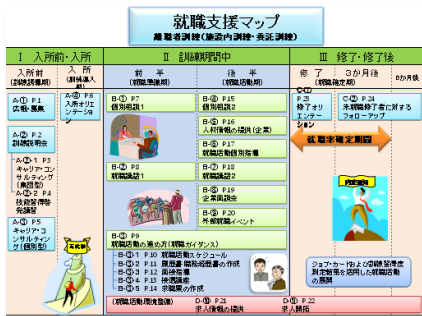
離職者訓練における就職支援として、次の3点を例示した就職支援ツールです。

- 1 入所前から、入所時、訓練中、修了前、修了後の各ステージで行う就職支援の内容
- 2 教育訓練機関における就職支援の統括責任者(所長)、推進責任者(担当課長)、推進担当者(担当講師や就職相談員)等それぞれの者が担う就職支援の内容
- 3 統括責任者が就職支援の重点事項を定め、PDCAサイクルによる就職支援の方法 (平成21年9月作成)

### 就職支援マップの活用方法は・・・

- 1 本マップを活用し、就職支援を行う各担当者に様々な気づきを与えるとともに、支援内容に創意工夫を促し、就職支援活動の充実を図ります。
- 2 これまでの就職支援の内容と本マップに掲げた主要項目を比較・検討し、新たな支援項目の付加とともに就職支援の重点事項を定めた就職支援計画を策定します。
- 3 PDCAサイクルにより検証・改善を行い、支援内容の質向上を図ります。

## 就職支援マップの 全体像



離職者訓練で行う就職支援活動のステージを、「Ⅰ入所前・入所」、「Ⅱ訓練期間中」、「Ⅲ修了・修了後」の3つに区分し、ステージ毎に行う就職支援を掲げています。

■ 「Ⅰ入所前・入所」の就職支援として、①広報・募集、②訓練説明会、③キャリア・コンサルティング、④入所オリエンテーションを掲げています。

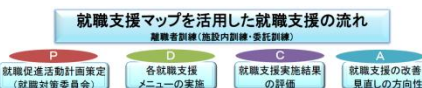
■ 「Ⅱ訓練期間中」の就職支援として、①個別相談、②就職講話、③就職活動の進め方等を掲げています。

■ 「Ⅲ修了・終了後」の就職支援として、①修了オリエンテーション、②未就職修了者に対するフォローアップを掲げています。

■ さらに、就職活動環境整備として、⑩求人情報の提供、⑪求人開拓を掲げています。

(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲのステージ中に24の就職支援例(P1～P24)を紹介しています。)

## 就職支援の流れ



ここでは、就職支援活動で重要な2点を紹介しています。

- 1 計画性や連続性のない就職支援ではなく、PDCAサイクル<「P計画策定」、「D就職支援の実施」、「C実施結果の評価」、「A就職支援の改善・見直し」>によって、就職支援進捗のマネジメントを行います。
- 2 策定した就職支援計画の中で、各担当者が担うべき主な支援内容を明確にします。

# 就職支援概要シートとは・・・

就職支援マップ  
就職者訓練(職内訓練・実法訓練)

入所前	入所後	修了前	修了後
入所前 A-01 P1 比較就職	入所後 B-07 P1 就職ガイダンス	修了前 C-05 P1 面接指導	修了後 D-01 P1 就職活動
A-01 P2 個別相談	B-07 P2 個別相談	C-05 P2 個別相談	D-01 P2 個別相談
A-01 P3 グループワーク	B-07 P3 グループワーク	C-05 P3 グループワーク	D-01 P3 グループワーク
A-01 P4 面接練習	B-07 P4 面接練習	C-05 P4 面接練習	D-01 P4 面接練習
A-01 P5 就職活動	B-07 P5 就職活動	C-05 P5 就職活動	D-01 P5 就職活動

① 就職支援マップに掲げる各ステージの就職支援から24例を抽出し、就職支援概要シートにまとめています。

② 就職支援例の内容が1枚に整理されています。



(P. 9の就職支援概要シート【B-③】を使って説明します。)

## ③ 就職支援例ごとに

- 1 実施時期、2 支援区分、3 対象の形態、4 主たる企画、実施者、5 支援業務の主要項目、6 支援業務の効果的な取り組み事例、7 付随する支援内容、8 留意点を掲げています。

就職支援例の名称とステージです。

1 当該就職支援の実施時期です。

2 支援区分です。

3 訓練受講者に対する支援形態です。

各就職支援概要シートの整理番号です。

4

5 当該就職支援のうち、支援業務に係る主要項目です。

6 各施設で実施されている効果的な取り組み事項の参考例示です。

7 当該就職支援に付随して実施する支援内容及び該当箇所の参考例示です。

8 当該就職支援を行う留意点です。

就職支援概要シート B-③

訓練期間中  
**就職活動の進め方(就職ガイダンス)**  
支援業務の主要項目

実施時期：入所前 | 入所後 | 修了前 | 修了後 | 修了後以降

支援区分：・意識啓発 ・情報提供  指導、相談

対象者の形態：・個別  集団

主たる企画、実施者：・訓練課長および訓練課職員  指導員  就職相談員  全職員

能力開発支援アドバイザー

訓練受講者に対して、就職活動が円滑に行えるよう就職ガイダンスを実施する。

①就職活動の行動計画 ②職務経験の振り返り・棚卸し ③自己の強み・弱みの明確化と自己アピール表現 ④就職目標の明確化 ⑤応募書類 ⑥面接のポイント ⑦接遇講座 ⑧訓練生求職票

支援業務の効果的な取り組み事例

- ・就職活動スケジュールの説明、訓練受講者個々の就職活動計画表(必須)の作成支援【B-③-1】
- ・応募書類(履歴書、職務経歴書、添え状等)作成ポイントの指導【B-③-2】
- ・自己アピールポイントのまとめと表現方法の指導【B-③-2】
- ・面接における留意事項と想定質問に対する回答演習【B-③-3】
- ・接遇講座の実施【B-③-4】
- ・訓練生求職票の作成指導、訓練生求職情報システムへの登録勧奨【B-③-5】
- ・ジョブ・カードを活用した職務経験の振り返り、自己の強み・弱みの明確化、就職目標の明確化の支援【B-③-5】
- ・就職活動の状況や悩みをグループワークで話し合う等、情報や意識の共有化によるクラス内の雰囲気作りの促進

付随する支援内容

- ・個別相談2【B-④】により就職の方向性を確認する。
- ・就職活動個別指導【B-⑥】により訓練受講者個々の就職活動を支援する。

留意点

- ・個別相談、キャリア・コンサルティングの必要性、重要性を説明すること。
- ・キャリア形成支援コーナー等の活用方法、就職相談担当者、活用できるツール、情報、時間帯等を周知すること。
- ・訓練受講者から就職活動に係る報告を徹底すること。

9

当該就職支援の主たる企画、実施者です。

関連する就職支援概要シートの番号です。

4に示す就職支援概要シートP. 9の「就職活動の進め方(就職ガイダンス)」の内容について解説します。

5

- ①「実施時期」は、「入所後から訓練修了までの期間」です。
- ②「支援区分」は、訓練受講者に対する“ 指導、相談”により実施します。
- ③「対象者の形態」は、“ 集団”により実施します。
- ④「主たる企画、実施者」は、“ 指導員、 就職相談員、 能力開発支援アドバイザー”であり、各担当が連携してあたります。
- ⑤「支援業務の主要項目」は、就職ガイダンスの内容として“①就職活動の行動計画、②職務経験の振り返り・棚卸し、③自己の強み・弱みの明確化と自己アピール表現”等を紹介し、訓練受講者が円滑に就職活動できるようにします。
- ⑥「支援業務の効果的な取り組み事例」は、就職ガイダンスを実施する上で参考となる取り組み事項を例示しています。例えば、“就職活動スケジュールの説明”では、訓練受講者に対して就職活動の流れや要点を説明し、受講者個々の就職活動計画表の有効性の理解促進及び作成支援により、就職意識啓発や進捗管理等に役立っています。
- ⑦「付随する支援内容」は、就職ガイダンスと併せて実施することで、より効果が期待できる就職支援を例示しています。例えば、“個別相談2”では、訓練受講者と個別面談を通じたキャリア・コンサルティングにより、就職ガイダンスでは補えない受講者個々に対応した就職支援を実施します。この内容は、就職支援概要シート【B-④】で紹介しています。
- ⑧「留意点」は、就職ガイダンスを実施する上で、担当者が留意すべき点を例示しています。例えば、訓練受講者が個別相談等の必要性等を理解した上、就職活動の進捗に応じて適宜キャリア・コンサルティングに臨むことを、就職ガイダンスの機会にしっかりと説明します。